

平成 21 年 12 月 6 日

お客様各位

株式会社ハンズオンクリエイト  
代表取締役社長 新納 健正

### 投函代行サービスを御利用のお客様へ

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社の投函代行サービスを御利用いただきまして、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 18 年 4 月のサービス開始以来、利便性や価格設定がお客様のご支持を受け、現在では 400 社以上の上場企業様に御利用いただくまでになりました。これもひとえに皆様方の御支援の賜物と役職員一同深く御礼を申し上げる次第でございます。

一方で、昨年 4 月の四半期開示制度の導入に伴う四半期決算短信の簡略化（頁数の減少）や、先般の「兜倶楽部」による一部の企業に対する決算発表集中期における混雑緩和要請（注 1）など、当該サービスを取り巻く環境は一層厳しさを増しております。特に、今般の混雑緩和要請の当該サービスに与える影響は甚大で、今後の対応策について検討を重ねて参りました。結果、投函代行サービスの維持存続を図ることが御利用のお客様にとって最善であるものと信じ、苦渋の決断ではございますが料金体系の一部見直しをお願いするものでございます。（注 1：なお、上記の要請はあくまでも『要請』であり、各企業様におけるタイムリー・ディスクロージャーの姿勢や開示ポリシーを否定するものではなく、**従来通り資料投函が可能**です。）

具体的には、平成 22 年 1 月 1 日より、現行料金にプラスして**開示資料 1 件の投函につき投函手数料として別途 1,500 円**（複数件ある場合、同一時刻であれば 1 件といたします）を頂戴したいと存じます。但し、決算短信の投函の御依頼がある会社様につきましては、次の決算短信発表日まで別途の費用は発生せず、**従来通りの価格（現行料金）にて当該サービスを御利用いただけます**。以降、同様の基準日にて別途料金の発生の有無を判定させていただきます。このような料金見直しに至りまして、お客様には多大な御迷惑をおかけ致します点、深謝申し上げます。何卒御容赦賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

#### 記

- 平成 22 年 1 月 1 日より最初に到来する決算発表日を**基準日**として、基準日翌日から次の決算発表日までの開示資料の投函時にかかる手数料の有無を判定いたします。

#### 【具体例】

	日付	リリース内容	頁数	パターン1	パターン2
				現行料金 (税別)	新料金 (税別)
	2010/1/4	12月の月次販売実績	1	¥750	¥750
基準日	2010/1/10	業績予想の修正	2	¥1,500	¥1,500
		第2四半期決算短信	10	¥7,500	
	2010/1/26	業務提携に関するお知らせ	2	¥1,500	¥3,000
	2010/2/1	1月の月次販売実績	1	¥750	¥2,250
	2010/2/8	新製品の発売に関するお知らせ	2	¥1,500	¥3,000
	2010/3/1	2月の月次販売実績	1	¥750	¥2,250
	2010/3/4	組織変更のお知らせ	4	¥3,000	¥4,500
		人事異動のお知らせ	2	¥1,500	¥1,500
	2010/4/1	3月の月次販売実績	1	¥750	¥2,250
基準日	2010/4/12	業績予想と実績との乖離について	2	¥1,500	¥3,000
		第3四半期決算短信	10	¥7,500	

<本件に関するお問い合わせ先> 担当：新納 TEL：03-5695-7506